MITSUBISHI

三菱冷凍冷蔵庫
形名
MR-F40S

取扱説明書

C O N T E N T S

■この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ずお守りください」は使用前に必ず読んで正しくお使いください。
■「保証書」は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
■「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。

■この冷蔵庫は一般家庭での食品の冷凍・冷蔵保存の目的で作られた製品です。業務用には業務用冷蔵庫をお使いください。
■再資源化のため、主なプラスチック部品には材料名を表示しています。
■この冷蔵庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。ノンフロン冷媒(イソブタン)とノンフロン発泡断熱材(シクロペンタン)は、オゾン層を破壊せず、地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境に配慮した物質です。

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客さまに役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。詳しくは下記のホームページをご覧ください。
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告
誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

注意
誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつくもの

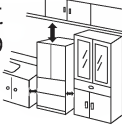
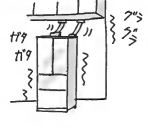
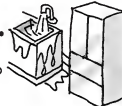
■図記号の意味は次の通りです。

図記号	意味
	絶対に行わない
	絶対に触れない
	絶対に分解・修理・改造はしない
	絶対に水をかけたり、水でぬらさない
	絶対にぬれた手で触れない
	必ず指示に従い、行う
	必ずアース線を接続する
	必ず電源プラグをコンセントから抜く

■異常及び不具合が発生したときは、ただちに運転を停止し、「お買上げの販売店」または「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

⚠警告

設置時

冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据え付ける
冷媒が漏れたときに滞留し、発火・爆発のおそれがあります。
すき間をあけて

地震にそなえて丈夫な壁や柱に固定する
冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。
4 ページ
転倒防止

屋外、水のかかる所や湿気の多い所へ据え付けない
絶縁不良により、感電・火災の原因になります。
4 ページ
水ぬれ禁止

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
延長コードの使用、タコ足配線は、発熱・火災の原因になります。
4 ページ
100V・15A以上

湿気の多い所、水気のある所で使うときはアース及び漏電遮断器を取り付ける
販売店にご相談ください。
4 ページ
アース線接続

電源プラグはコードを下向きにし刃の根元まで差し込む
逆に差し込むとコードに無理がかかり、発熱・発火の原因になります。
コードは下向き

電源・電源プラグについて

庫内灯の交換やお手入れのときは、電源プラグを抜く
感電・ケガの原因になります。
プラグを抜く

電源プラグを冷蔵庫の背面で押し付けない。電源コードを傷付けない
押し付けたり、重いものを載せたり、折ったり、束ねたりすると、感電・火災の原因になります。
禁止

傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない
感電・発火の原因になります。
使用禁止

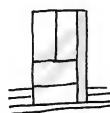
電源プラグはコードを引っ張って抜かない
コードが傷み、感電・発火の原因になります。
禁止

電源プラグのホコリを定期的に取る
絶縁不良になり、火災の原因になります。
ホコリを取る

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。
ぬれ手禁止

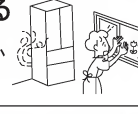
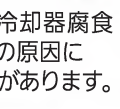
⚠注意

設置・運搬

床が丈夫で水平な所に調整脚でしっかり固定する
冷蔵庫が移動し、ケガの原因になります。
4 ページ
水平に据付け

運搬するときは、運搬用取っ手を持つ
他の部分を持つとケガの原因になります。
11 ページ
取っ手を持つ

移動するときは、床の傷付きや身体のケガに気をつける
保護用のシートを敷いて、ゆっくり動かしてください。
保護材を使用

食品を無理に詰め込まない
棚を強く引き出さない
食品が落下し、ケガの原因になります。
禁止

⚠警告

ご使用にあたって

水を入れた容器を上に置かない
電気部品にかかると感電・火災の原因になります。
水ぬれ禁止

庫内では電気製品を使用しない
庫内に冷媒が漏れていると電気製品の接点の火花で発火・爆発のおそれがあります。
禁止

揮発性の引火しやすいものを入れない
ベンジン、化粧品、整髪料は、引火・爆発の原因になります。
保存禁止

冷蔵庫の上に物を置かない
ドアの開け閉めなどで落下し、ケガの原因になります。
禁止

薬品や学術試料を保存しない
厳しい管理が必要な物は、家庭用冷蔵庫では保存できません。
保存禁止

庫内灯は指定の定格のものを使う
指定以外のものを使うと火災の原因になります。
11ページ
指定品使用

ドアやハンドル（取っ手）にぶらさがらない、引き出しドアに乗らない
冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。
禁止

自動製氷機の機械部（貯氷コーナーの上部）に手を入れない
ケガの原因になります。
接触禁止

冷蔵庫の冷媒回路（配管）を傷付けない、ねじなどを打たない
可燃性冷媒を使用していますので、発火・爆発のおそれがあります。
禁止

ガス漏れに気づいたら冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気する
電気接点の火花で爆発・火災の原因になります。
換気する

水洗いしたり、食汁をこぼさない
水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。すぐにふき取ってください。
水かけ禁止

可燃性スプレーは近くで使わない
電気接点の火花で引火・火災の原因になります。
使用禁止

小屋や車庫などで使用しない
小動物により、電気配線を傷付けられると感電・火災の原因となります。
使用禁止

当社指定の冷媒以外は絶対に封入しない
使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災などの発生のおそれあり。
禁止

故障・長期保管について

冷媒回路（配管）を傷付けたときは、冷蔵庫に触れず火気の使用を避け、窓を開けて換気する
冷媒回路を傷付けたときは、販売店にご相談ください。
換気する

異常時（焦げ臭いなど）は、電源プラグを抜き、運転を中止する
異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。
プラグを抜く

分解・修理・改造をしない 部品が破損した状態のまま使用しない
ケガ・感電・火災の原因になります。
分解禁止

保管時の幼児閉じ込めが懸念される場合は、ドアパッキングを引っ張ってはずす
閉じ込められると危険です。
パッキングはずす

長期間使わないときは、電源プラグを抜いてから、ドアを開けて乾燥させる
乾燥が不十分な場合、冷却器腐食による冷媒（ガス）漏れの原因になり、発火・爆発のおそれがあります。
乾燥させる

廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す
放置し、冷媒漏れが発生すると、火気による発火・爆発の原因になります。
引き渡す

⚠注意

ご使用にあたって

ぬれた手で冷凍室の食品や容器に触れない
凍傷の原因になります。
ぬれ手禁止

冷凍室・スライド室（ソフト冷凍設定時）にビン類を入れない
中身が凍って割れると、ケガの原因になります。
貯蔵禁止

冷蔵庫の底に手、足を入れない
鉄板などでケガをする原因になります。
接触禁止

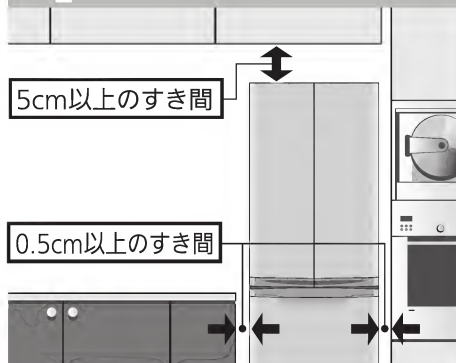
においたり、変色した食品は食べない
食中毒や病気の原因になります。
禁止

ドアは取っ手を持って閉める
指を挟まないように持ってください。ケガの原因になります。
取っ手を持つ

ドアを開け閉めするときは
- 他の人が触っているときは開け閉めしない
- 引き出し式ドア上面に指をかけて閉めない
- ドアを強く開け閉めしない（食品の落下により、ケガをするおそれがあります）
- 指など身体の一部を挟まない
- 身体の一部をぶつけない
- 下の引き出しで足を挟まない（指詰めのおそれがあります）

禁止

据付けから運転開始まで

1 設置

設置場所は

日陰で、熱気の当らない風通しのよい所
冷却力の低下を防ぎ電気代を節約

湿気が少ない所
さびの発生・感電・火災の防止

丈夫で水平な所
振動・騒音・半ドア・ドア下がりの防止
●冷蔵庫の脚が沈みやすい床材には、下に丈夫な板を敷いてください。
（質量や熱による変形・変色の防止）

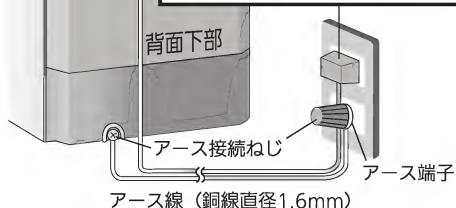
他の機器から離れた所
テレビなどへの雑音や映像の乱れを防止

周囲に放熱スペースをあけて

左右0.5cm以上、天井5cm以上あける
天井や側面からの放熱スペースを確保

本体外側は熱くなります。
使い始めや夏場は約50〜60℃以上になることもあります。回転仕切板はヒーターにより加熱され熱くなることがあります。

⚠警告
冷蔵庫の通気口や、周囲のすき間をふさがないでください。冷媒が漏れたときに滞留し、発火・爆発のおそれがあります。

2 電源を入れる・アースする

電源は冷蔵庫専用で

100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する

⚠警告
100V以外の使用やタコ足配線は、発熱・火災の原因になります。

アース端子がある場合

アース線をアース接続ねじ（⏚記号）に接続し、アース端子を取り付ける。なお、アース線（市販の銅線直径1.6mm）はお買上げの販売店などでお買い求めください。

アース端子がない場合

お買上げの販売店に依頼し、アース工事をする。（D種接地工事・有料）

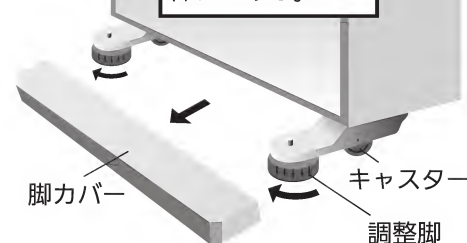
アースおよび漏電遮断器を取り付ける

下記のような場所で使うときは、アースおよび漏電遮断器を取り付けてください（万一の感電事故防止のため）

- 地下室など湿気の多い所
- 土間・洗い場などの水気のある所
- その他、特に湿気の多い所

アースの他に漏電遮断器の設置が義務づけられています。お買上げの販売店にご相談ください。

接続してはいけないところ
●水道管・ガス管（感電・爆発の危険）
●電話線のアースや避雷針（落雷のとき危険）

3 調整・固定

調整脚を床につくように回し、前キャスターを浮かせ固定する

振動・騒音・移動・半ドアを防止するため

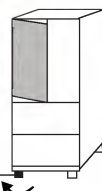
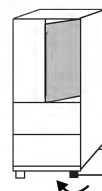
⚠注意
不完全な場合は、冷蔵庫が移動してケガの原因になります。

●左右水平にし、前側をやや上げ気味にすると、閉まりやすくなり半ドアを防げます。

段差の調整について

部屋の隅などに据え付けると、後部の脚の一方が床に沈み傾くことがあります。後部にキャスター台（有償）や丈夫な板を敷いて調整をしてください。（通常、板の厚さは2〜3mmが目安です。）キャスター台のお求めは、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ドアの傾きについて

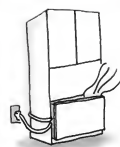
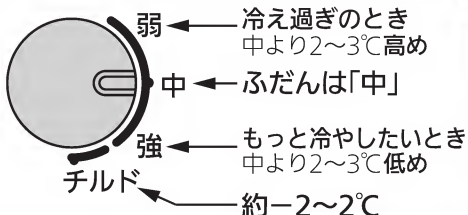
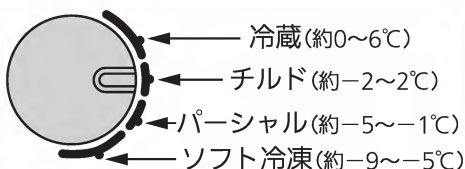
設置場所が水平でなかったり、数日後食品の重みで脚が沈んだりすると、ドアが下がってみえます。（食品の重さは100kgを超える場合があります。）調整脚を図のように回し再調整してください。

4 地震にそなえて

背面上部の手かけ（2カ所）に丈夫なベルトを通して、壁や柱など丈夫な所に固定する

冷蔵庫用転倒防止ベルト（別売）は、お買上げの販売店にご相談ください。
形名MRPR-02BL

⚠警告
冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。

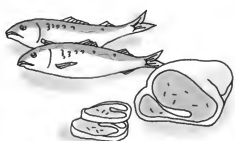
わずかなドアのすき間でも、霜がついたり冷えなくなります

食品・ビニール袋・電源コードなどドアを閉めるときに挟まないように。

温度調節のしかた

■据付け時、スライド室はチルドに設定されています。

食品の種類、保存目的により切り替えてお使いください。

チルド

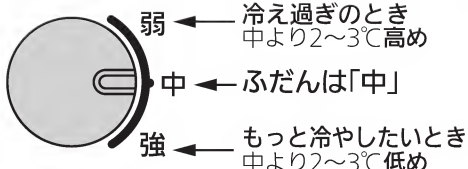
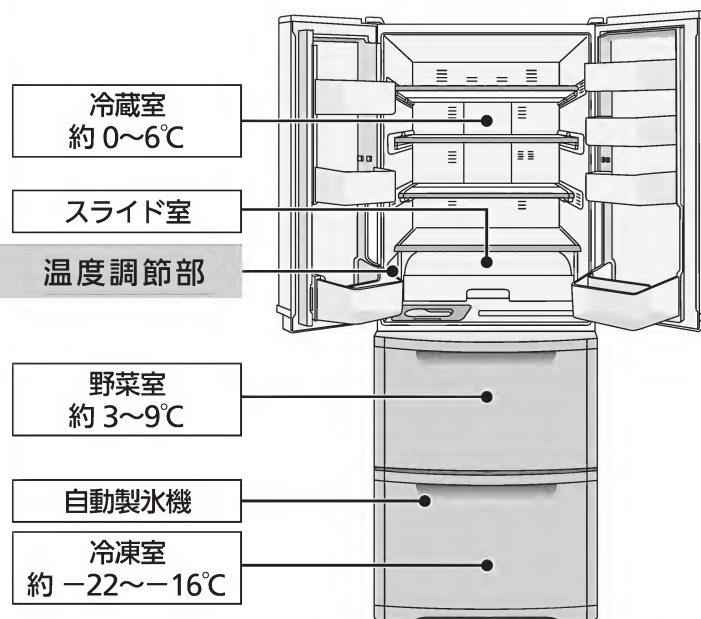
加工食品(シュウマイなど)・ヨーグルトなどの1週間程度の保存に。

パーシャル

少し凍らせて(微凍結)保存。肉・魚類などの生鮮食品の1週間から10日程度の保存に。

●パーシャルは食品の種類により、凍結の程度が変わったり、微凍結しない場合があります。

ソフト冷凍(切れちゃう冷凍)

●ソフト冷凍(切れちゃう冷凍)に設定した場合は、すぐにその温度にはなりません。約30分以上たってから食品を入れてください。

●ソフト冷凍(切れちゃう冷凍)から他の位置に設定したときは、すぐに食品を入れてもかまいません。

■表示温度は温度調節を冷蔵室、冷凍室は「中」に合わせ、周囲温度３０℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときに、庫内のほぼ中央下寄りで測定した温度です。

ドアアラームについて

冷蔵室・冷凍室のいずれかのドアが1分以上開いていると、ドアアラームでお知らせします。
ドアが開いている時間によりアラームの鳴る回数は、以下のようになります。

ドア開時間	1分	2分	3分	4分	5分
ドアアラーム	ピーピー	ピーピーピー	ピーピーピーピー	ピーの連続	ピッピッの連続

●半ドア、食品の挟み込み(パッキング・引き出しケースの後ろ側)がないかご確認ください。(月に一度は点検してください)

●ドアを閉めた後もアラームが鳴る場合、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

早く冷やすためにお守りください

電源を入れてもすぐには冷えません。通常は約4～5時間かかります。据付け後、すぐに電源を入れても機械を傷めることはありません。冷えるまでに時間がかかるので、なるべく早く電源を入れてください。

●食品はすき間をあけて入れる。

●冷えていない食品やアイスクリームは、冷蔵庫が十分に冷えてから入れる。

●ドアの開け閉めは少なく、短くする。

特に夏場の暑いときには、最初の氷ができるまでに24時間以上かかることがあります。

ノンフロン冷蔵庫について

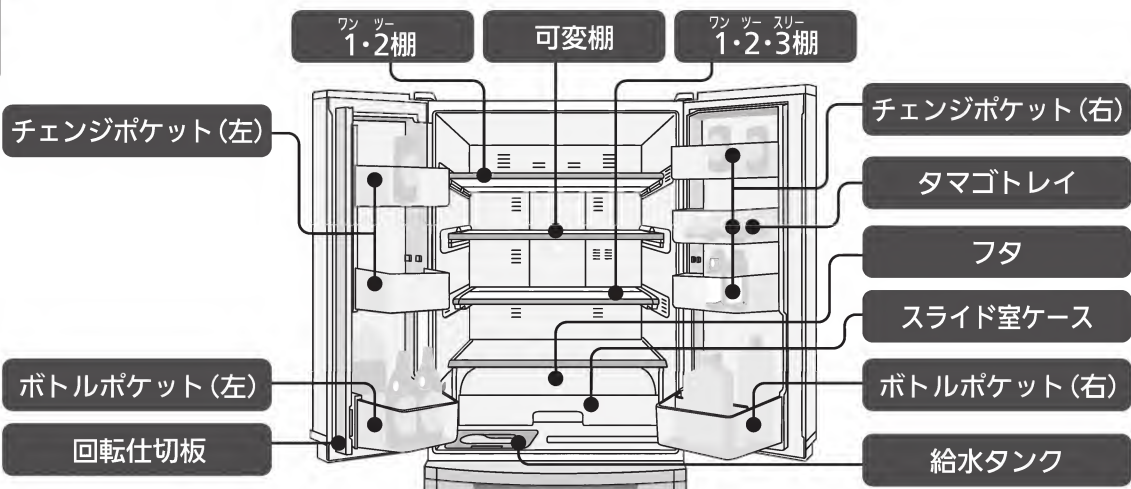
冷媒回路(配管)を傷付けない・ねじなどを打たない

ノンフロン冷媒は可燃性ですが、冷媒回路に密閉されており、通常は漏れ出すことはありません。

⚠警告

万が一冷媒回路を傷付けてしまったら
1.火気や電気製品の使用を避ける
2.窓を開けて十分に換気を行う

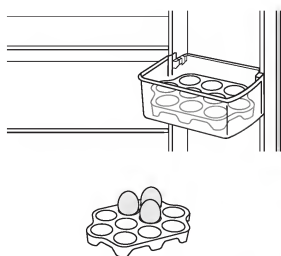
その後、お買上げの販売店へご連絡ください。

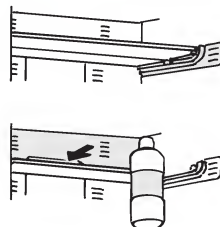
冷蔵室・スライド室

回転仕切板が手前に開いたままドアを閉めない

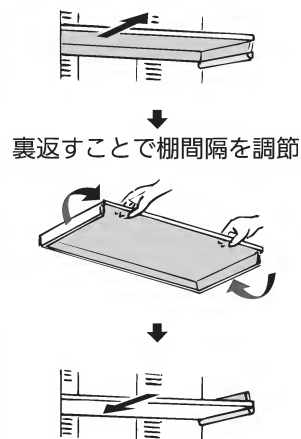
●ドアを勢いよく開け閉めすると回転仕切板が開いてしまう場合がありますので静かにドアを開け閉めしてください。(破損の原因になります)
●回転仕切板には露付防止ヒーターが内蔵されているので温かくなります。

タマゴトレイ

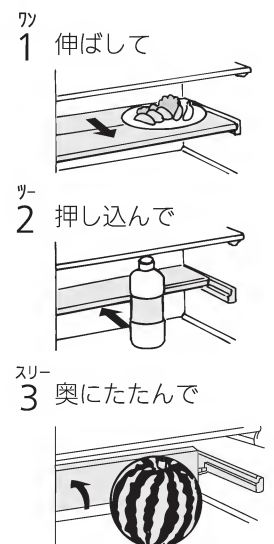
どのチェンジポケットにも置くことができます。

1・2棚

（ワン ツー）

棚を押し込み
背の高いものを手前に。

可変棚

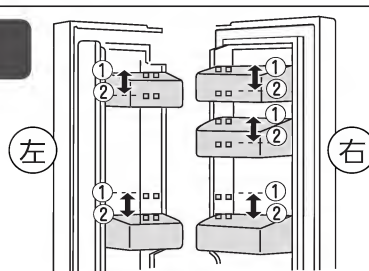
棚の位置を調節して
収納量アップ！

1・2・3棚

（ワン ツー スリー）

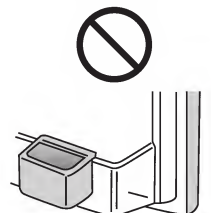
大きなスイカも丸ごと冷やせる。

チェンジポケット

2段階に調節

ポケットの
取りはずしかた

11ページ

お願い

食品を棚より飛び出して入れない
ボトルポケット前列には底まで入りきらないビン類を入れない
●半ドアになったり、ビン類が破損する原因になります。
スライド室ケースの手前に食品を置いたままドアを閉めない
ケースは確実に収納（完全にフタが閉まった状態に）する

ポケットの外側に市販のケース類などをつけない
●半ドアになり冷え具合が悪くなったり、食品が落下して、ケガをしたり、ケースやフタが破損する原因になります。

ソフト冷凍の使いかたいろいろ（切れちゃう冷凍）

肉・魚

肉や魚など見た目は冷凍と同じように凍っていますが、ソフト冷凍なら取り出して包丁で切れます。冷凍のような小分け、解凍の手間が少なく調理がスピードアップ！

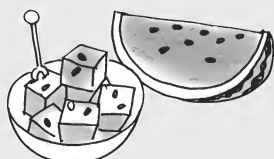
●冷凍してからソフト冷凍、ソフト冷凍から冷凍した場合は、1～2週間を目安になるべく早く使うようにしてください。

果物

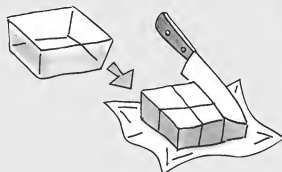
甘さの強い果物がおすすめ。いろいろな果物をソフト冷凍して、お試しください。

●解凍しないで凍ったままお召し上がりください。（解凍しても冷凍前の状態には戻りません）

●果物は1週間以上ソフト冷凍すると味が変わる場合があります。新食感を楽しむために2～3日で食べることをおすすめします。

●糖分によって凍るまでの時間が異なります。1日を目安にして凍結させてください。

その他

余ったソース類は密閉容器に入れて保存。スプーンで取り出せるので万能ソースとしてグラタン・オムレツなどにも使えます。

●水分の多いソース類は、種類によってはスプーンですくえない場合があります。保存容器にラップを敷いて流し込み、ラップをもって取り出し、必要な分だけ包丁で切って使ってください。

ソフト冷凍に向かない食品

冷凍できないものは、ソフト冷凍にも向きません。
冷凍前の食感・品質が保証できません。
例／こんにゃく、豆腐、牛乳、生卵、じゃがいもなど。

市販のアイスクリーム·冷凍食品は保存できません。
冷凍室で保存してください。

保存期間の目安

●食品の保存期間は食品の鮮度や冷蔵庫の使用状態によって異なります。

お知らせ

ソフト冷凍でご使用の場合は、次の点にご注意ください。

●ソフト冷凍は約－7℃で凍結させるので、食品が凍結するまでに24時間程度かかる場合があります。

●新しい食品を入れたときは、ドアの開け閉めはなるべく少なくしてください。

●食品の種類、調理のしかた、食品の入れかた（積み重ね、入れる場所）、食品の量、保存期間によって凍結の程度が変わる場合があります。

●食品は糖分・塩分や脂肪分等の含有量によって凍らなかったり、硬く凍る（すぐに包丁で切れない）ことがあります。

●硬く凍った場合は、5～15分程度室温に放置しておくと包丁で切れるようになります。

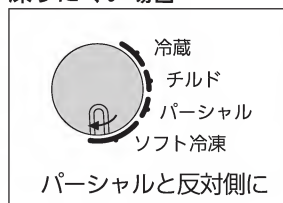
●食品の凍り具合によって温度調節してください。 5 ページ

凍りにくい場合

パーシャルと反対側に

硬く凍りすぎる場合

冷蔵
チルド
パーシャル
ソフト冷凍

中央よりパーシャル側に

凍りにくい食品

●たらこなど塩分の多い食品
●しょうゆ漬け、みそ漬けなど下味をつけた食品
●煮豆、バナナなど糖分の多い食品

硬く凍りやすい食品

●ゆでた野菜、ごはんなど水分の多い食品
●もも肉など脂身の少ない大きなブロック肉

野菜室・冷凍室・自動製氷機

氷

給水タンク 約1.1 L

給水栓

給水タンクフタ

タンクパイプ

浄水フィルター

給水ポンプ

給水パイプ

製氷皿(冷凍室内) 取りはずせません。

防音マット

氷の落下音を小さくします。取りはずさないでください。

貯氷コーナー

アイスサーバー

仕切板

仕切板を移動して貯氷量を2段階に調節できます。

仕切板

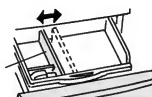
自動製氷機に使う水は

水道水など滅菌された水を使うことをおすすめします。

ミネラルウォーター、浄水器の水をご使用の場合、回数を増やし、念入りにお掃除してください。

使いはじめの氷は

使いはじめや1週間以上使わなかった場合最初の2～3回分の氷(約30個)は捨ててください。

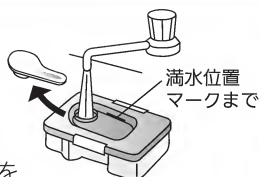
においやホコリがついている場合があります。

自動製氷機の使いかた

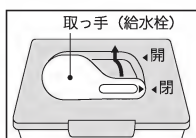
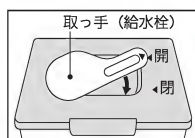
氷の作りかた

1 給水タンクを取り出し、給水栓をあけ、水を入れる

満水位置マークまで

2 給水タンクを、水平に持ちながら、元に戻す

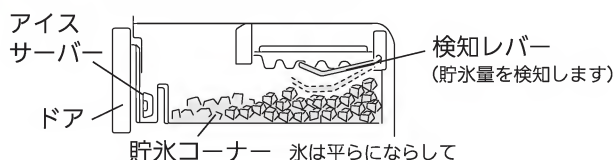
- ●取っ手を持つ場合は、「▶」マークを必ず「閉」の位置にしてください。
- ●給水タンクを傾けると水がこぼれます。
- ●給水タンクが浮いていると氷ができません。給水タンク受けに異物がないことを確認してください。

取っ手のはずし方

スライドさせ「開」の位置で持ち上げる

取っ手の付け方

製氷を停止するには 製氷停止 を押し、赤ランプを点灯させる。

再び製氷するには 製氷停止 を押し、赤ランプを消灯させる。

お願い

貯氷コーナーの奥には物を入れない

検知レバー（貯氷量を検知します）

貯氷コーナー　氷は平らにならして

- ●半ドアや自動製氷機の破損の原因になります。
- ●貯氷コーナーには、製氷時は他の食品を入れないでください。
- ●貯氷量の確認は検知レバーが自動的に行い、一定量になると製氷を停止します。
  貯氷量を正しく確認するため、氷は平らにならし、アイスサーバーは、貯氷コーナー手前に入れてください。

給水タンクにお湯・ジュース・お茶・清涼飲料水など、水以外の物を入れない

（耐熱温度約60℃）

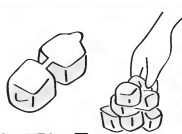
- ●水以外の物を入れると、自動製氷機や給水ポンプの故障の原因になります。

給水タンクに満水位置マーク以上、水を入れない

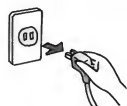
- ●給水タンクを冷蔵庫にセットしたままやかんで水を注ぐなど、満水位置マーク以上に水を入れると、つながった氷ができることがあります。

お知らせ

- ●ミネラルウォーターなどミネラル分の多い水で作った氷は白色沈殿物（白い結晶）ができることがあります。これはミネラル成分が結晶したもので、害はありません。
- ●長時間氷を貯氷したままにすると、氷と氷がくっついたり、小さくなったりします。（昇華という現象です）
- ●ドア開け閉めの頻度や周囲温度によって、製氷時間が長くなることがあります。

症状	確認	対処
全く製氷しない 給水タンクの水が減らない 氷がなかなかできない	①据付け直後ではありませんか。 ②給水タンクに給水ポンプとタンクパイプが正しく取り付けられていますか。 ③貯氷コーナーに食品やアイスサーバーなど放置されていませんか。 ④製氷設定が「製氷停止」（赤ランプ点灯）になっていませんか。	①はじめの氷ができるまで約12時間、夏は約24時間かかる場合があります。 ②給水タンクに確実に取り付けてください。（特にタンクパイプの出口） 12ページ ③氷がいっぱいあると判断します。貯氷コーナーから食品などを取り除いてください。また、氷は手前まで平らにならしてください。 ④「製氷停止」の赤ランプを消灯してください。 9ページ
氷に凸がある 氷が小さくなる 氷がとけている 氷がくっつく	①氷に凸がある。 　２～３個つながる。 ②氷が小さい。 表面がとけている。くっついている。 	①製氷皿に均一に水を流す水路があるためです。給水タンクには満水位置マーク以上水を入れないでください。 9ページ ②長時間氷を貯氷したままにすると、氷と氷がくっついたり小さくなったりします。（昇華という現象です）
氷が白くにごる	①ミネラルウォーターなどで氷をつくっていませんか。	①ミネラル分の多い水で氷をつくると白色沈殿物ができることがあります。害はありません。

付属品のはずしかたとお手入れ

お手入れの前に

電源プラグを抜く

⚠警告

抜かないと、感電の原因になります。

コンセントに再度電源プラグを差し込むときは、10分以上、間をおいてから差し込んでください。すぐに差し込むと機械が動きません。

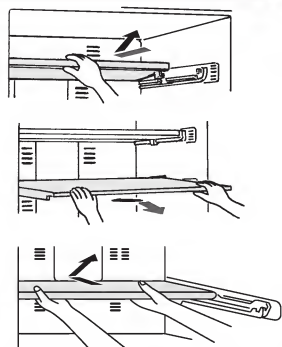
お手入れのしかた

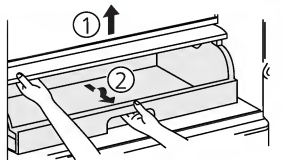
- ふき取るか、取りはずして水洗いしてください。
- 油汚れは、布にぬるま湯か食器用中性洗剤を含ませてふいてください。(油汚れを放置するとプラスチックが割れるおそれがあります)
- 洗剤はよくふき取ってください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は付属の注意書きに従ってください。
- アルカリ性/弱アルカリ性台所用洗剤・磨き粉・粉石けん・アルコール・ベンジン・シンナー・石油・酸・タワシ・熱湯などは使わないでください。
  プラスチック部品(ドアの取っ手・キャップ・ケースなど)が割れたり、ドアや冷蔵庫本体の板金などの塗装面を傷めたり。サビの発生原因となります。

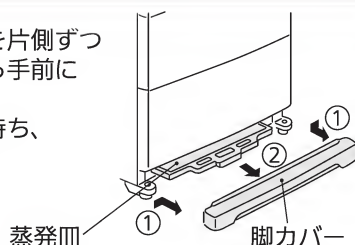
冷蔵室

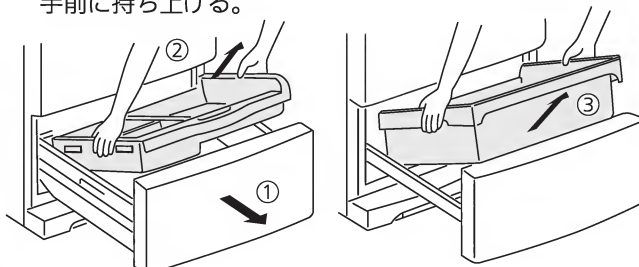
●1・2棚
押し込んで、引きながら持ち上げる

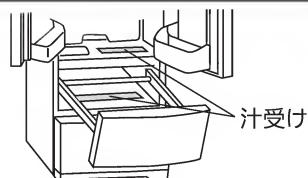
●可変棚
引き出し、下に引く。

●1・2・3棚
押し込んで持ち上げる

スライド室

①フタを片手で支え、
②手前を持ち上げて引き出す。
●スライド室の天井の棚は取りはずせません。

蒸発皿

①脚カバーの左右を片側ずつ内側に押しながら手前に引いてはずす。
②蒸発皿を両手で持ち、静かに引き出す。

冷凍室

①ドアをいっぱいに引き出し、
②フリージングケース(上)を手前に持ち上げる。
③フリージングケース(下)を手前に持ち上げる。

汁受け凹部

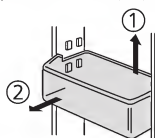
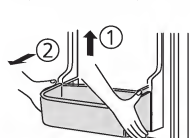
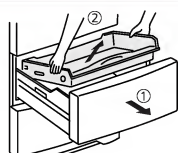
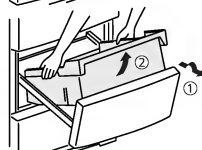
汚れや汁、結露をふき取る。

取り付けは、はずしかたの逆の順序で行います。

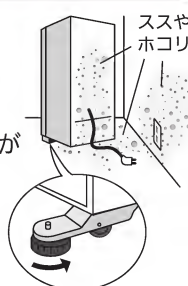
ドアパッキング

汚れや汁がついていると傷みやすく冷気漏れの原因になります。

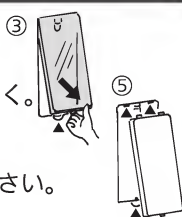
チェンジポケット・ボトルポケット

①左右を交互に持ち上げ、(取付けは固くしてあります)
②手前に引く。

野菜室

スライドケース
①いっぱいに引き出し、
②手前を持ち上げる。

野菜ケース
①スライドケースを取り出し、ドアを少し持ち上げながら引き出し、傾ける。
②手前を持ち上げる。

冷蔵庫の背面・床

①脚カバーをはずし、調整脚を回し、脚を床から浮かせ、冷蔵庫を移動する。(床の保護材の使用をおすすめします)
②背面、壁、床の汚れをふく。
背面や床面は空気の対流により、ホコリがたまり、黒く汚れやすいところです。
③床に水漏れがないか確認する。

⚠注意
冷蔵庫の下には手、足を入れない。
ケガをする原因になります。

庫内灯の交換

①電源プラグを抜く
②1・2棚、可変棚、1・2・3棚をはずす。
③▲マークのツメを上方に押しながら、引く。
④庫内灯を交換する。
●庫内灯は110V・15W、ガラス球形式T20・口金E12を販売店でお求めください。
⑤上側、下側の順でツメを差し込む。

⚠警告
庫内灯は指定品以外を使うと火災の原因になります。
庫内灯を交換するときは必ず電源プラグを抜く
抜かずに作業すると感電やケガをするおそれがあります。また、万一、庫内に冷媒が漏れていると発火・爆発のおそれがあります。

安全のため定期的にお手入れしてください。
①電源プラグをコンセントから抜いて点検する。
・電源プラグやコードに傷みや異常な発熱はないか。
②電源プラグと周囲のホコリをとり、乾いた布でふく。
③電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。

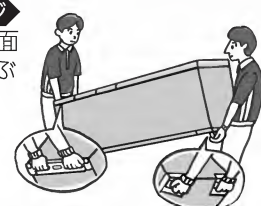
⚠警告
電源プラグやコードが傷んでいたり、ホコリがたまっていると感電、火災の原因になります。

こんなときは

◆停電のとき
●ドアの開け閉めを少なくし、新たな食品の保存は避ける。

◆長期間使わないとき
●自動製氷機を清掃し、電源を抜いてから庫内を清掃し、2〜3日間ドアを開けて乾燥させる。12ページ
・乾燥が不十分な場合、カビ、においの原因および冷却器腐食による冷媒(ガス)漏れの原因になります。

◆運搬するとき
1. 給水タンクおよび製氷皿の氷や水を捨てる 12ページ
2. 蒸発皿の水を捨てる 10ページ
3. 2人以上で、前面下部内側と背面上部の手かけを持ち静かに運ぶ

●横積みはしない(圧縮機の故障の原因)
●転居の場合、周波数の切換は不要(50/60Hz 共用)

◆移動するとき・向きをかえるとき
1. 調整脚を上げる 4ページ
2. 前後方向に移動させる
●前後方向以外に引きずると床を傷付けるおそれがあります。
3. 向きをかえるときは、キャスターおよび後部の脚の下に床保護用に布などを敷いてから行ってください。

⚠警告
冷媒回路を傷付けない、ねじなどを打たない
可燃性冷媒を使用していますので、ガスが漏れた場合、発火・爆発のおそれがあります。

◆回転仕切板のヒーターを弱くしたいとき(結露防止ヒーター弱設定)
湿度が低いときに設定すると節電することができます。
回転仕切板に露が付くときは設定を解除してください。

1. と を同時に約3秒押す

(ピーと鳴るまで)

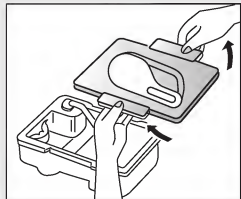
上記の操作と同じです(ピーピーと鳴ります)

自動製氷機のお手入れ

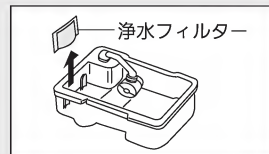
●取付けは、はずしかたの逆の順序で行います。

週に一度のお手入れ

給水タンク

フタをはずして水洗い。
（耐熱温度約60℃）

浄水フィルター

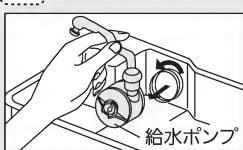
はずして水洗い。
通常は交換不要ですが、次のようなときは交換してください。

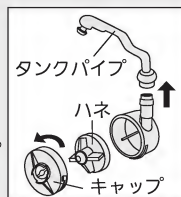
●水以外のものを入れるなどして目づまりしたとき。
●破損したとき。
●カビなどが発生したとき。

お求めはお買上げの販売店にお問い合わせください。

月に一度のお手入れ

給水ポンプ

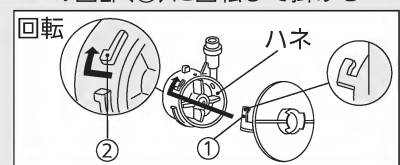
1 タンクから引き抜く

2 ポンプを回してはずす

3 タンクパイプを引き抜き、キャップを回してはずし、ハネを取り出し水洗い

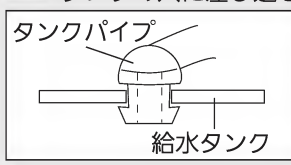
●ハネは磁石でできています。異物がないように、きれいに水洗い。

4 逆の手順で元に戻す

給水ポンプを組み立てるときのポイント

組立てが不十分な場合、製氷しなかったり音が大きくなることがあります。次のことを確認してください。

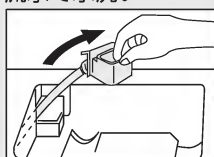
1 キャップのツメ部（①）は給水ポンプの凸部（②）に回転して掛ける

●内部にハネがあるか確認してください。

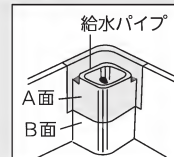
2 給水ポンプは給水タンクへ確実に回転して取り付ける

3 タンクパイプを給水タンクの穴に差し込む

●パイプとパイプ接合部に異物がないか確認してください。

給水パイプ

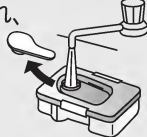
1 給水タンクを取り出す

2 給水パイプを引き抜き流水で水洗い

●水受け部とホース部はつながっています。別々に分解することはできません。

3 元に戻す

●給水パイプは、A面とB面の段差がないように確実に押し込む。はずした状態で使用しますと故障の原因となります。
●給水タンクを元に戻して、浮きがある場合は、給水パイプをセットし直してください。

製氷皿を掃除したいとき（すすぎ洗い）

1 貯氷コーナーの氷を取り出し、冷凍室のドアを閉める

2 給水タンクに水を入れ、セットする

3 温度調節部の 製氷停止 を約5秒押す
（ピピッと鳴るまで）

■急冷ランプ（緑）と製氷停止ランプ（赤）が 約1分間 点滅します。（給水タンクの水で製氷皿をすすぎます）
■点滅が終って元の表示に戻ります。

4 2,3回 3 を繰り返す。

5 フリージングケース（上）を取り出し、水や氷を捨てる

長期間自動製氷機を使わないとき

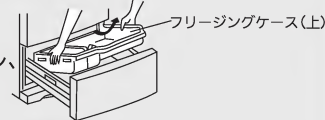
※移動・運搬するときも行ってください。

製氷皿の氷、または水を強制的に貯氷コーナーに落とし、製氷皿を空にします。

1 給水タンクを取り出し、冷凍室のドアを閉める

2 温度調節部の 製氷停止 を約5秒押す（ピピッと鳴るまで）

■急冷ランプ（緑）と製氷停止ランプ（赤）が 約1分間 点滅します。
（製氷皿の水や氷を落とします）
■点滅が終って元の表示に戻ります。

3 フリージングケース（上）を取り出し、水や氷を捨てる

4 製氷を停止する 9ページ

■製氷停止ランプ（赤）が消灯している場合は、製氷停止 を押し製氷停止ランプが点灯していることを確認する。

5 給水タンク（給水ポンプ・タンクパイプ・浄水フィルター）、防音マット、フリージングケース（上）を水洗いし、よく乾燥させ元に戻す

■再び氷を作るときは、製氷停止 を押し、製氷停止を解除してください。（製氷停止ランプが消灯します。） 9ページ

お願い

浄水フィルターのお手入れに、台所用中性洗剤やベンジン、漂白剤などは使用しない。●氷のにおいの原因になります。
給水タンク・フタのお手入れに漂白剤を使用する場合は、その注意書きに従って行う。
給水ポンプはしっかり組み立てる。●不十分な場合、製氷しなかったり、音が大きくなることがあります。

故障かな？ と思ったら

以下のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

こんなとき	お確かめください。	こうしてください。こんな理由です。
全く冷えない	①電源は供給されていますか。	①電源プラグやブレーカーを確認してください。
よく冷えない 製氷量が少ない 氷がとける 	①温度調節が「弱」になっていませんか。 ②据付け直後ではありませんか。 ③周囲にすき間がなかったり、日が当たっているなど、放熱を妨げていませんか。 ④冷気の流れを妨げていませんか。またドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。	①温度調節を「中」または「強」にしてください。 ②冷えるまで約4〜5時間、夏は氷ができるまで24時間以上かかる場合があります。 ③正しく設置されているかをご確認ください。 4ページ ④食品の詰め過ぎや半ドアなどがないかをご確認ください。 4, 5ページ
冷凍室以外の 食品が凍結する 	①冷蔵室の温度調節が「強」または「チルド」になっていませんか。 ②スライド室の温度調節が「ソフト冷凍」になっていませんか。 ③水分が多い食品を棚の奥に入れていませんか。 ④周囲温度が5℃以下になっていませんか。	①冷蔵室の温度調節を「中」の位置にしてください。 ②「冷蔵」または「チルド」にしてください。 ③豆腐・野菜・果物など、水分の多い食品や飲み物は手前側に置いてください。 ④冷蔵室の温度調節を「弱」、スライド室を「冷蔵」にすると凍りにくくなります。
外側や庫内に 露がつく 冷凍室に 霜がつく 	①ドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。 ②雨天など高湿な時ではありませんか。	①空気中の水分が冷やされると霜や露になります。わずかなドアのすき間でも霜や露がつくことがあります。 4ページ ②一時的に露がつくことがあります。乾いた布でふいてください。また冷凍室に霜がつきやすくなります。ドアを開ける時間を短くしてください。
ドアが開きやすい ドアが閉まらない 	①ドアが食品やケースに当たっていませんか。食品を詰め過ぎていませんか。 ②冷凍室・野菜室のドアのケースの奥に食品が落ちていたり、本体とドアの間に電源コード等を挟んだりしていませんか。 ③据付けにがたつきはありませんか。調整脚は床についていますか。	①ドアを閉めた時に当たらないように収納してください。 ②取り除いてください。食品・電源コード・ビニール袋などはドアに挟まないようにまとめてください。 ③調整脚をおろして、前側を高めにし、やや前上がり気味にすると閉まりやすくなります。 4ページ
においが気になる （食品・氷）	①においが強い食品をラップしないで入れていませんか。 ②給水タンクは汚れていませんか。	①においが強いと脱臭装置で取りきれないのでラップをしてください。 ②定期的にお手入れしてください。
テレビなどに 雑音が入る	①テレビ等の近くに冷蔵庫を設置していませんか。 ②アンテナ線の引込口の近くで冷蔵庫の電源を取っていませんか。	①テレビ等の機器から離して設置してください。 ②電源は専用コンセントを単独で使用しアースすることをおすすめします。
音が大きい 気になる音がする 次のような音は異常ではありません 	①音が急に大きくなる。音色が変わる。 ②時々（1〜2時間ごと）“ウィーン・ゴトゴト”と音がする。 ③電源を入れた後、製氷停止中に時々（1〜2時間ごと）“グッ、ギュイン”と音がする。 ④ドアを閉めたときに“ヒューン”と音がする。 ⑤時々“ジュー”音や“ポコポコ（沸騰音）”や“シャー”音（水が流れるような音）がする。 ⑥ドアを開けたときに時々、庫内から“ビシッ”音や水がたれているような音がする。 ⑦蚊が飛ぶような音が時々する。	①据付け直後、暑いとき、ドアの開け閉めが多いときなどに高速運転に切り替わり強い力で冷やしています。 ②自動製氷の音。給水タンクに水がなくても約100分ごとに自動製氷機とポンプの音がします。 ③自動製氷の動作チェックを行う音です。「製氷停止」中でもチェック動作を行います。 ④ファンモータが始動する音です。 ⑤冷媒（ガス）の流れる音です。 ⑥中に暖かい空気が入り、プラスチックが膨張し、発生するキシミ音です。 ⑦風量を調節するダンパーが動作する音です。
外側が熱くなる 床から風が出る	冷蔵庫には側面や天井に放熱・露付防止パイプ、冷蔵室回転仕切板には結露防止ヒーターが、また下には放熱を促すファンがあるからです。据付け直後や夏場は、特に外側が熱く（約50〜60℃）なったり、下から温風がでることがあります。冷やすために必要な機能で異常ではありません。	

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

●「保証書」は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
●内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
●なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間

お買上げ日から1年間です。
ただし、冷凍サイクル・冷却器用ファンおよび冷却器用ファンモーターは5年間です。

補修用性能部品の保有期間

●当社は、この冷蔵庫の補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」(9、13ページ)に従ってお調べください。
なお、不具合があるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。
●保証期間中は
修理に際しましては、「保証書」をご提示ください。
「保証書」の規定に従って販売店が出張修理させていただきます。
●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料にて修理させていただきます。
●点検、診断のみでも有料となることがあります。
●修理料金は
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
- 技術料…故障診断、故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…商品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名　三菱ノンフロン冷凍冷蔵庫
　※ノンフロンであることをお伝えください。
2. 形名　冷蔵室ドアの内側に表示
3. お買上げ日　　年　月　日
4. 故障の状況　(できるだけ具体的に)
5. ご住所(付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

霜取り

霜取りの操作と霜取りの水の処置は不要です。

庫内温度をはかる

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据付け状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。従って一般の空気温度をはかる温度計は変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際は、お買上げの販売店にご相談ください。
なお、一般のアルコール温度計で冷蔵庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mLの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。
●庫内温度はドアの開け閉めの少ない夜間などに温度計を入れ、翌朝最初にドアを開けた時(温度が安定した時)に測定してください。

冷凍室の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ✳✳✳✳ (フォースター)です。
冷凍室の性能は日本工業規格(JIS C 9607)に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

記　号	冷凍負荷温度(食品温度)	冷凍食品保存期間の目安
✳✳✳✳ (フォースター)	−18℃以下	約3ヵ月

●JISの試験方法は次のとおりです。
(1)冷蔵室内温度が0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるよう調整して試験します。
(2)冷蔵庫の据付け場所の温度は15〜30℃の範囲を基準としています。
(3)冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内に−18℃以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。
●冷凍食品の保存期間
冷凍食品の保存期間は、食品の種類、店頭での保存状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口** へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーコール　いつもサンキュー　365日
0120-139-365（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655 （有料）

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル
0120-56-8634（無料）

インターネット
www.melsc.co.jp

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111 （有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901 （有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K10A

仕様

形名		MR-F40S
種類		冷凍冷蔵庫
定格内容積	全体(リットル)	400L
	冷蔵室	239L
	冷凍室	75L 〈44L〉
	野菜室	86L 〈54L〉
外形寸法	高さ	1798mm
	幅	600mm
	奥行	699mm
質量		79kg
定格電圧・周波数		100V・50/60Hz共用
電動機定格消費電力		121/121W
電熱装置定格消費電力(霜取り時)		150/150W
消費電力量		冷蔵室ドアの内側に表示してあります。
電源コード(有効長さ)		2.5m
冷凍室の記号		✳*** フォースター

■定格内容積の〈　〉内は「食品収納スペースの目安」です。

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

	付属品	個数
冷蔵室	ワン・ツー棚	1
	可変棚	1
	ワン・ツー・スリー棚	1
	スライド室ケース	1
	給水タンク(浄水フィルターつき)	1
	チェンジポケット(左)	2
	チェンジポケット(右)	3
	タマゴトレイ	1
	ボトルポケット(左)	1
	ボトルポケット(右)	1
野菜室	野菜ケース	1
	スライドケース	1
冷凍室	フリージングケース(上)	1
	フリージングケース(下)	1
	防音マット	1
	アイスサーバー	1
	仕切板	1
	蒸発皿	1
	脚カバー	1

J-Moss(JIS C 0950)の規定に基づき、対象となる6物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有についての情報を公開しております。
詳しくはホームページをご覧ください。
www.MitsubishiElectric.co.jp/jmoss/

冷蔵庫の内容積について

■定格内容積は、日本工業規格(JIS C 9801)に基づき、庫内部品の内、冷やす機能に影響がなく、工具なしにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースを含みます。

■引き出し式保存室(冷凍室、野菜室)の場合、定格内容積と併せ食品収納スペースの目安を表示しています。なお、回転扉式冷凍室の食品収納スペースについては、冷気の循環を考慮して定格内容積の65%程度を目安としてください。
食品の詰め込み過ぎは、庫内の冷えむらや電気のムダの原因となります。

節電について

ご家庭で、一番電気を使うのが冷蔵庫。でもちょっとした心づかいで電気代が節約できます。節電を心がけましょう。

- 麦茶など熱いまま入れていませんか?
- 必要以上にドアを開けていませんか?
- 冷やし過ぎていませんか?

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を!

こんな症状はありませんか	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●焦げくさいにおいがする。 ●冷蔵庫床面にいつも水が溜っている。 ●ビリビリと電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの「冷蔵庫」を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ サービスを依頼されるときに便利です。	お買上げ日 年　月　日	販売店名 電話(　　　)

三菱電機株式会社
静岡製作所〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1

AZ79L084H02